

文教委員会情報連絡

令和5年12月12日

情報連絡事項	頁
(学校運営部)	
(1) 中学校希望選択オンライン申請の報告について……………	2
(子ども家庭部)	
(2) 令和5年度「あだち子ども将棋大会」の実施について……………	3
【参考】 《子ども・子育て支援対策調査特別委員会報告事項》	
※ 資料は、子ども・子育て支援対策調査特別委員会（教育委員会）の報告資料にあり	
(1) 令和5年10月1日の保育所等利用待機児童の状況について	

(教 育 委 員 会)

文教委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び場所	P Rの方法												
<p>1 中学校希望選択 オンライン申請の 報告について</p> <p>所管課 【学務課】</p>	<p>令和6年度新入学生を対象とした「中学校の学校希望選択」について、オンライン申請を実施したので、利用状況を報告する。</p> <p>1 目 的 学校選択のための希望選択票の提出をより便利にし、保護者の負担軽減につなげるため。</p> <p>2 申請方法 (1) 窓口・郵送（現行） (2) オンライン（新規） 上記のいずれか一方での申請とした。</p> <p>3 利用件数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>申請件数</th> <th>利用割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>窓口・郵送による申請</td> <td>3,510 件</td> <td>75.5%</td> </tr> <tr> <td>オンライン申請</td> <td>1,138 件</td> <td>24.5%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,648 件</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 課 題 対象者の個人ごとに二次元コード（QRコード）を付番して送付し、これを読み取ることで、氏名や学校名の入力の手間を省き、入力の誤りを防ぐことができた。 しかし、スマートフォンの機種やQRコード読み取りアプリの機能によって、QRコードを正しく読むことができない保護者がいた。</p> <p>5 今後の方針 (1) 上記4の不具合を解消するよう改善を実施した。 (2) 小学校の希望選択については、令和7年度入学児から実施の方向で検討を行う。</p>		申請件数	利用割合	窓口・郵送による申請	3,510 件	75.5%	オンライン申請	1,138 件	24.5%	合計	4,648 件	100.0%		
	申請件数	利用割合													
窓口・郵送による申請	3,510 件	75.5%													
オンライン申請	1,138 件	24.5%													
合計	4,648 件	100.0%													

文 教 委 員 会 情 報 連 絡

令和5年12月12日

件 名	令和5年度「あだち子ども将棋大会」の実施について
所管部課名	子ども家庭部青少年課
内 容	<p>令和5年度「あだち子ども将棋大会」について、以下のとおり、新型コロナウイルス感染症流行前の実施方法を基本として実施予定である。</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年・3年度の2年間は開催中止、4年度は午前・午後二部制の個人交流戦のみで実施した。</p> <p>1 日時 令和6年1月27日（土） （13時30分開会 17時20分まで）</p> <p>2 会場 千寿本町小学校体育館</p> <p>3 主催・運営協力 （1）主催 足立区教育委員会 （2）運営協力 公益社団法人日本将棋連盟</p> <p>4 対象 区内在住・在学の小学生</p> <p>5 令和4年度の開催方法との変更点（詳細はP4参照） （1）個人交流戦は実施せず、チーム戦（3人一組の団体戦）を実施する。 （2）開催方法を午前・午後の二部制とせず、午後のみとする。 （3）区内在住で、区立小学校以外に通う児童も対象とする。</p>

令和5年度「あだち子ども将棋大会」実施概要

	令和元年度 (コロナ前)	令和4年度	令和5年度
参加校	希望制	希望制	希望制
開催方法	午前のみの一部制	午前・午後の二部制	午後のみの一部制
対戦方法	3人一組のチーム戦	個人交流戦	3人一組のチーム戦
試合形式	予選及び決勝トーナメント 最大6試合	午前、午後ともに交流戦 3試合ずつ	予選及び決勝トーナメント 最大6試合
募集人数	64チーム/192人	128人 (64人×2回)	64チーム/192人
募集方法	学校とりまとめ	学校とりまとめ	オンライン申請システム (チーム編成は学校で調整) にて個人申込
指導対局	実施する	実施する	実施する
対局所作 の講習		実施する	
会場仕様	長机1台にて1組 2チームによる対戦	長机1台に2人 (飛沫防止パネル使用)	長机1台にて1組 2チームによる対戦
表彰	「王将」「飛車」「角行」「金将」の各トーナメントのうち、「王将」のみ優勝、準優勝、3位まで賞状と盾、クリスタルを贈呈。残り3つのトーナメントは優勝のみ表彰	交流戦とするため、実施しない。	「王将」「飛車」「角行」「金将」の各トーナメントのうち、「王将」のみ優勝、準優勝、3位まで賞状と盾、クリスタルを贈呈。残り3つのトーナメントは優勝のみ表彰
プロ棋士	依頼する：森内俊之九段 (指導対局)	依頼する：中村修九段 (所作講習、指導対局)	依頼する：森内俊之九段 (指導対局)
参加賞	消しゴム (駒)	消しゴム (駒)	消しゴム (駒)